

平成 17 年 7 月 25 日

各 位

会 社 名 株式会社アパマンショップネットワーク
(コード番号 8 8 8 9 ヘラクレス市場)
代 表 者 代表取締役社長 大村 浩次
本社所在地 東京都中央区京橋一丁目 1 番 5 号
問 合 せ 先 取締役管理本部長 今 森 教 仁
T E L 0 3 - 3 2 3 1 - 8 0 2 0

当社連結子会社である小倉興産株式会社石油事業の営業譲渡に関する基本合意のお知らせ

平成 17 年 7 月 25 日開催の取締役会において、当社の子会社である株式会社 AS アセット（代表者：大村浩次、本社：東京都中央区）の子会社である小倉興産株式会社（代表者：大村浩次、本社：福岡県北九州市）は、同社の 100%子会社である小倉興産自動車整備株式会社（代表者：石田清行、本社：福岡県北九州市）の株式 70%を伊藤忠エネクス株式会社（代表者：山田清實、本社：東京都目黒区）に譲渡し、また、小倉興産株式会社の石油事業の営業を小倉興産自動車整備株式会社へ譲渡し、営業資産については、伊藤忠エネクス株式会社へ譲渡することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 小倉興産株式会社の子会社である小倉興産自動車整備株式会社の株式譲渡及び小倉興産株式会社の石油部門営業譲渡の理由

当社及び当社グループは、当社及び当社グループが保有する各種不動産事業におけるノウハウと小倉興産株式会社が保有する不動産・商権・信用を一体化することによる両者の潜在価値の顕在化によって更なる事業規模の拡大を図っております。また、同社を連結子会社化した当初より、石油事業については、伊藤忠エネクス株式会社と業務全般にわたる提携を結び、伊藤忠エネクス株式会社を中心とした伊藤忠商事グループによるバックアップ体制をひいております。

そのような中、当社及び当社グループは、FC 事業・PM 事業・AM 事業の各不動産事業に特化して事業展開をすることで、事業規模の拡大・収益力の向上を図り本業界での確固たる地位を確立することを目的としており、また、伊藤忠エネクス株式会社は、中期ビジョンにおいて石油関連事業と車関連事業の拡大を掲げていることから、同社が推進するカーライフ事業とのシナジー効果により業容拡充が可能になり、同社が持つノウハウ、小倉興産株式会社が培った営業力により伊藤忠エネクスグループの確固たる地位を確立することを目的としていることから、この度、両者の今後の事業展開を鑑み、互いに最大の効果を発揮させるため、本件基本合意に至ったものであります。

2. 営業譲渡先である小倉興産自動車整備株式会社の概要

- (1) 商号 小倉興産自動車整備株式会社
- (2) 主な事業内容 自動車整備事業（陸運局指定工場）、鍍金塗装業
自動車リース業、損害保険代理店業
- (3) 設立年月日 平成 11 年 6 月 1 日
- (4) 本社所在地 福岡県北九州市小倉北区赤坂海岸 8 番 20 号
- (5) 代表者 石田 清行
- (6) 資本金 10 百万円
- (7) 従業員 14 人
- (8) 株主構成 小倉興産株式会社 100%

3. 小倉興産株式会社の概要（石油事業分離前）

- (1) 商号 小倉興産株式会社
- (2) 主な事業内容 石油事業、不動産事業、建材事業
- (3) 設立年月日 平成 12 年 3 月 24 日
- (4) 本社所在地 福岡県北九州市小倉北区浅野 2 丁目 15 番 1 号
- (5) 代表者 大村浩次
- (6) 資本金 1,005 百万円
- (7) 従業員 231 人
- (8) 株主構成 株式会社 AS アセット 90.4%、住友金属工業株式会社 5.0%
小倉興産株式会社 3.14%、その他 1.46%

4. 営業譲渡後の会社概要（見込）

- (1) 商号 小倉興産エネルギー株式会社（仮称）
（平成 17 年 9 月初旬に、小倉興産自動車整備株式会社から
社名変更予定）
- (2) 主な事業内容 石油製品の卸小売販売、産業用燃料販売
自動車整備事業（陸運局指定工場）、鍍金塗装業
自動車リース業、損害保険代理店業
- (3) 設立年月日 平成 11 年 6 月 1 日
- (4) 本社所在地 福岡県北九州市小倉北区赤坂海岸 8 番 20 号
- (5) 代表者 石井 俊孝
- (6) 資本金 10 百万円
- (7) 従業員 141 人
- (8) 株主構成 伊藤忠エネクス株式会社 70%、小倉興産株式会社 30%

5. 営業譲渡の内容

石油事業の概要（平成 16 年度実績）

〔売上高〕	50,829 百万円
〔給油所数〕	直営：30 力所、販売店：29 力所（計）59 力所
〔販売量〕	自揮：175 千 KL、灯油：150 千 KL、軽油：105 千 KL 重油：550 千 KL（計）980 千 KL

6. 日程

平成 17 年 7 月 25 日	営業譲渡全般に関する基本合意書締結
平成 17 年 7 月 25 日	小倉興産自動車整備株式会社の株式譲渡契約書締結及び譲渡
平成 17 年 7 月 25 日	小倉興産自動車整備株式会社の株式譲渡に関する相互協定書締結
平成 17 年 8 月 29 日	小倉興産株式会社石油事業の営業譲渡契約書締結
平成 17 年 8 月 29 日	小倉興産株式会社石油事業の資産譲渡契約書締結
平成 17 年 9 月初旬	小倉興産自動車整備株式会社の社名を小倉興産エネルギー株式会社（仮称）へ社名変更
平成 17 年 9 月 30 日	クロージング日
平成 17 年 10 月 1 日	小倉興産エネルギー株式会社による石油事業及び整備事業の営業開始

7. 今後の見通し

平成 17 年 9 月期の連結業績見通しにつきましては影響ございません。なお、平成 18 年 9 月期の連結業績見通しにつきましては、現在事業計画策定中のため未定であり、平成 17 年 9 月期連結決算公表時に開示いたします。

なお、本件による石油事業譲渡後の小倉興産株式会社において、本格的に不動産事業を積極展開する予定であります。具体的には、中国・上海、韓国・ソウル、首都圏、福岡市における不動産事業の本格展開を検討してまいります。これにより、更なる当社及び当社グループと小倉興産株式会社とのシナジー効果を発揮し、事業規模の拡大とともに経営の効率化を図っていく所存であります。

以上